

# 狭山市生涯学習基本計画を策定

## 生涯学習をきっかけにこのまちに生きている実感を

今、将来に夢や希望を持ってない」といった人が増えています。一人ひとりの夢や希望、さまざまな問題意識、「このまちに住んでよかったと思いたい」「生きているという実感が欲しい」「将来のことを楽しく想像できるようにになりたい」などの思い…学びの種となるものは、市民一人ひとりの胸の中にあります。「このまちに生きている」という実感をみんなが持てるまちを目指し、生涯学習をきっかけに、まちづくりに参画していきましょう。

### 私たちを取り巻く時代背景

この計画は、私たちを取り巻く時代背景や皆さんのご意見などを参考に作成しました。

#### ● 市民社会の到来

家庭や職場以外で、自分の能力を生かした「生きがい」や「喜び」が得られる場を持つこと、地域での活動に関心が高まってきており、市民が主体となって活躍する機会や場面が多くなっています。

#### ● 知縁社会の到来

情報化が進み、インターネットなどの情報ネットワークにいつでも、どこからでもアクセスでき

る環境が整いつつあります。そして、場所や時間にとらわれない学びの可能性が広がるとともに、同じ趣味や関心で結ばれた「知縁」の関係が生まれています。

#### ● 人口減少社会の到来

少子高齢化によって世代間交流が減少し、家庭の教育力が低下しています。また、まちの活力や次世代育成の機運も低下傾向にあります。その中で、学校を拠点とする地域住民の交流が生まれ、さらにそれを生かした地域ぐるみの教育、地域力の再生が必要とされてきています。

### ～ 計画の基本理念 ～

大地がある 水も空気も光もある

みんなが持っている学びの種

さあ 芽を出して、根を張ろう

狭山のまちで、狭山の隣人と、学びの葉を広げよう

狭山に色とりどりの花が咲くように

狭山市には、豊かな自然環境、歴史的資源、多彩な人材など学びの「大地」があります。また、公民館、学校、身近な公共施設などでは、さまざまな学習機会が設けられています。そして、生涯学習に関する情報提供など、市民の自主的な活動を支援するための多くの取り組みが行われています。そうしたさまざまな取り組みが、学びの成長のための空気となり、水となり、光となり、「学びの芽」が育つことを願うのが、計画の基本理念です。

もともと皆さんの中にある学びの「種」の成長状態や速度は人それぞれですが、市では、その種がやがて実を結ぶよう、「学びの大地・狭山」のよき触媒となり、市民皆さんと一体となって、より多くの「学びの花」を咲かせます。

狭山市生涯学習基本計画  
H27.10.10 策定

# 大好きなまちに花咲かそう 4つの重点プロジェクト

この計画では、基本理念に基づいた「大好きなまちに花咲かそう」というコンセプトで、次の4つの重点プロジェクトを中心に推進していきます。

**「日常的な情報入手・情報発信」「ネタを集めてタネまき作戦」**

欲しい情報が手軽に、簡単に引き出せる、生涯学習に関する情報を一元化したポータルサイトの構築や、相談拠点「よろず案内所」の設置、まちの総合情報誌の編集・発行や街角掲示板を設置します。

皆さんは、どんな情報がどんな形で手に入れられたら、学びの環境を豊かにできますか。そして、その情報を生かして、どんな活動をしたいですか。ぜひ、「こんな情報がこんな形でほしい」という声をお寄せください。

## 使える施設の拡大

**「学びの場を拓こう作戦」**

公共施設利用促進計画を策定し、使いたいとき・学びたいときに使える施設を増やします。また、民間施設などとの連携体制をつくり、いっそうの生涯学習の場を創

出していきます。

「この施設って高齢者しか使えないと思っていただけ、実は高齢者以外でも使えるのよね」あのスポーツ施設は、実はコンサートにも使えるんだよね...そんな情報 皆さんはご存じですか。縦割りではない施設の利用を目指します。

**施設利用案内・相談機能の強化」「学びの土壌づくり作戦」**

生涯学習センター機能を狭山市駅西口公益施設内に設置して、生涯学習につながるさまざまな情報を収集・提供できる、まちの「案内人」を置き、学びに生かせる仕組みを作ります。

「公共施設予約システムで団体情報が見られたら良いのに」「初めての人でも間違えずに操作ができるよう、簡単になるといいね」など、皆さんからお寄せいただいたご意見をもとに、システムの機能をさらに向上させます。

## 地域での中間支援組織の設立

**「地域から花咲かそう作戦」**

小学校区を単位とする狭山大

## 計画の基本構成と 期間・進め方

基本計画は、市の生涯学習推進の基本的な視点や目標を示し、今後5年間で取り組む施策・事業について体系化しました。その中で、特に優先度が高い施策・事業を「重点プロジェクト」として掲げています。計画の期間は、平成18年度から22年度までで、計画の推進には市民と行政が一体となって取り組んでいきます。

また、施策の大綱の項目に沿って各種事業を推進しますが、特に重点プロジェクトを中心とした事業を、計画(Plan)、実行(Do)、評価(Check)、改善(Act)のプロセスで行い、着実な計画推進を図ります。

好きファンクラブ(仮称)を小学校内に設立します。そして、スクールポーター(学校支援ボランティア)制度と連携し、学校支援を充実させ、さらに学校支援から地域支援の仕組みを作ります。

現在活躍中のSSCC学校支援ボランティア、地域子ども教室スタッフなどと一緒、学校を中心とするコミュニティをつくり、まちづくりに関わる人たちの拠点とします。また、学校支援から地域支援へ、地域支援から学校支援への展開を促進するため、コーディネート機能も向上させます。皆さんも地域の一員として参加してみませんか。

## 計画書とダイジェスト版が見られます

この計画は、市内の公共施設と市の公式ホームページでご覧いただけます。また、公民館と集会所でダイジェスト版を配布しています。

計画の推進に対するご意見・ご感想をお待ちしています。  
☎2954 6262代  
Eメール shakyo@city.sayama.saitama.jp

「私もまちづくりに関われるかもしれない...」そんな期待を持って、お手に取ってみてください。

問合せ社会教育課へ内線5673